

**今号の主な内容**

- 市民懇談会/ICT報告①
- 一般質問/モニター意見回答・感想(34,35,36号)②~③
- 議決一覧(1月第2回、2月)/八幡平山系議員研修会/今後の予定④

令和3年3月15日
発行責任者:滝沢市議会議長
編集:広報常任委員会

議会初! 県大生とオンライン市民懇談会



1月14日(木)16時から、岩手県立大学と市役所を結び、本市議会(産業建設常任委員会)で初めてオンラインによる市民懇談会を開催しました。映像・音声と共に資料で、学生が取り組んだ政策課題実習の発表や「若者の受け皿確保対策」をテーマにした意見交換等を行い、円滑なコミュニケーションが図られました。

学生が取り組んだ政策課題実習の発表内容

- 子ども目線に配慮した企画が可能になるよう、学生ボランティアと本市で「キッズサポート隊」を提案。
- 情報不足である学生へ市内企業をPRし、市内就職者の増となるよう、学生と市内企業で「インターンシップ応援隊」を提案。
- 健康づくり、効率的なアクセスおよび若者定住促進等を期待し、「チャリチャリチャリッ子」(自転車利用応援プロジェクト)を構築。
- 次世代の人材育成や新価値観の醸成が可能になるよう、難解な市議会を若者目線の内容に翻訳・発信。



産業建設常任委員会委員(6名)

調査報告

議会ICT化検討チーム会議

ペーパーレス化の効果:タブレット端末の特殊性を活かすことで、大幅なコスト削減と環境負荷の軽減が期待されます

◎印刷枚数や印刷代
(議会における会議資料は本会議、各委員会等で13種類あります)
約140万円/年間・20名



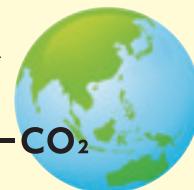
**4年間で
約640万円の
削減が
見込まれます**

◎任期ごとの配布物
(4年に1回配布される事業計画書等)
約87万円/20名

※数字で示すと具体的な削減効果が得られ、将来的に有効であることがわかりました。

◎環境負荷の軽減

従来のペーパー配布の方法では、
印刷機の使用電力
資料綴じ用のファイルの焼却費用
ゴミ収集運搬車等のCO₂の発生が生じます。
 ペーパーレス化することで環境負荷を軽減し定量的に提示すると**年間731kg-CO₂**の削減効果があります。



◎業務の効率化は?

- ・修正や差し替えに即座に対応できる。
- ・印刷業務が軽減される。
- ・距離や天候に関係なく提供できる。
- ・郵送、ファックスなどの待ち時間が無くなる。

◎管理と活用は?

- ・タブレット端末内の電子本棚に文書を登録するだけで、文書・資料が整理され、文書管理業務が軽減できる。
- ・直接的な「再配布」がほとんど無くなる。
- ・過去資料の参照が容易になる。

アンケートを実施しました

タブレット端末の導入により、地域住民が必要とする情報をリアルタイムに提供、地域活動の推進に不可欠な情報を適時に提供できるなど、さまざまな活動が今まで以上に展開できると捉えています。

また、コロナ禍での対応を考えると、オンラインを活かした市民からの情報収集もできることから、今後の活用方法は幅広くなります。議会報告会、市民懇談会、市民議会等での活用も皆さんとのコミュニケーションの潤滑油となり、効果が期待されます。

当初は、議会報告会でこれらの報告をさせていただき、意見聴取の予定となっていたことから、現在、参加予定者を対象に「市民と議会との今後の活用について」アンケート調査を行い精査しています。



